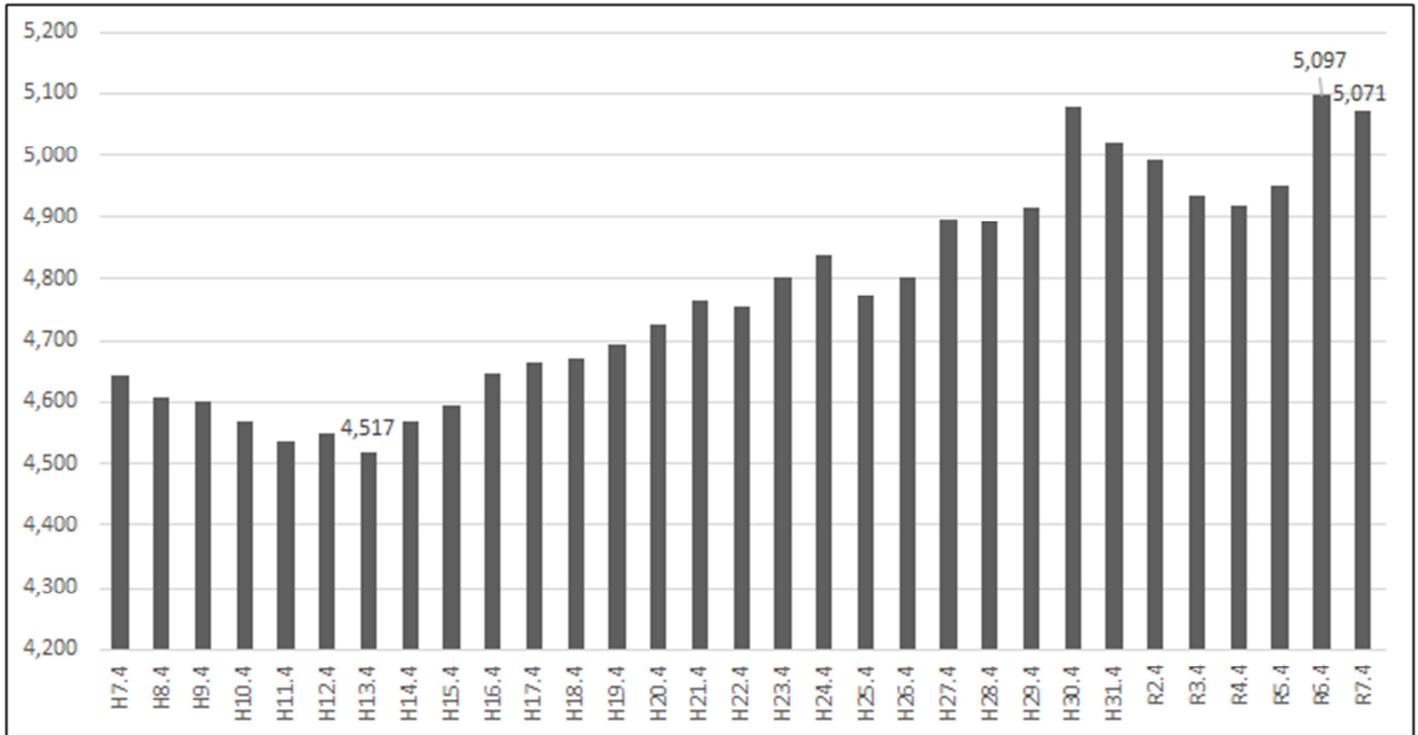


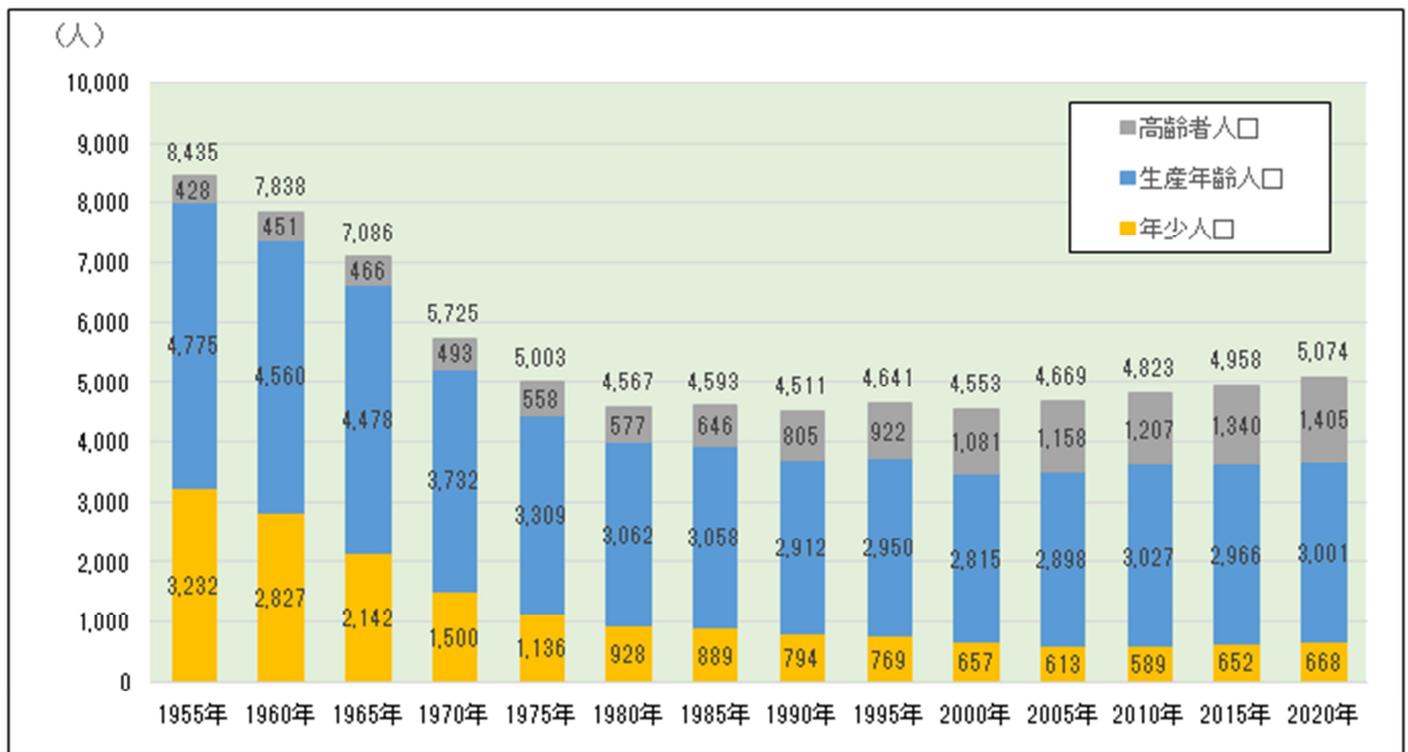
令和7年（2025年）度まちづくり懇談会

【ニセコ町の人口】

人口推移（平成7年～令和7年、ニセコ町4月末人口より）



年齢別人口（国勢調査結果より）



【まちづくりに関するテーマ】

1. 直近の重要テーマ

- ① 水資源に関する訴訟
- ② 企業誘致も含めた町有地の利活用
- ③ 高規格道路、新幹線工事の進捗
- ④ 宿泊税の徴収と用途
- ⑤ ニセコ高校改革

2. 今後、注力したいこと

① 対話で動かすまちへの挑戦

- 住民自治により磨きをかけ、現代に適した「情報公開」と「住民参加」の場と、さまざまな活動を支える支援を推進します。また、行政改革を進め、信頼される行政組織を作り、職員が誇りを持って働ける環境づくりにも挑戦します。

② こどもまんなかのニセコへの挑戦

- 未来を担う子どもたちが、健やかに成長できるまちを目指します。ニセコらしい学びと教育を充実させていくことで、子どもが起点で多世代がつながるまちづくりを推進します。また、将来子どもたちが地元に戻ってきたいくなる循環の創出を目指します。

③ 住まいとインフラ整備に挑戦

- 誰もが安心して暮らせるよう、生活の土台となる住宅やインフラ整備を推進します。対話を重ねながら現在の需要に応えつつ、将来世代につなぐ基盤を整えます。

④ 地域で健康増進の挑戦

- スポーツ、文化、交流により健康寿命を伸ばし、心身ともに自分らしく暮らせる地域を目指します。世代を超えたつながりを生み、地域資源を活用しながら、何歳になっても健康で充実した暮らしの実現を図ります。

⑤地域経済のさらなる振興への挑戦

- 基幹産業である農業と観光を軸に、ニセコ町の強みでもある豊かな自然環境や農産物、観光資源を最大限に生かし、産業振興を推進します。また、地域で安定して働ける環境を整え、働き手や後継者の確保にも取り組めます。

⑥次世代まちづくりの挑戦

- 交通、医療、福祉、買い物、脱炭素など、暮らしにも直結する難しい課題に対して最新の技術を駆使したり、地域や分野を超えた多様な主体との連携により、新しい解決策を進めます。ニセコ町の担う全ての世代にとって、安心して便利なまちを目指します。

⑦稼げる自治体への挑戦

- 活気ある町には、安定した財政基盤が欠かせません。ニセコ町の高いブランド力を最大限に生かし、関係人口や企業の創出と、公共財産の有効活用を行うことで、「自ら稼ぐ自治体」を目指します。その成果を地域住民や事業者のみなさんへ還元し、住民の暮らしの向上と未来への投資につなげます。